

民主党青年局 11 地域ブロック代表世話人・会計責任者会議

参加者決議

- わが党は結党以来、数度の国政選挙や統一地方選挙などを経て、新しい政治の担い手として、多くの青年議員を誕生させてきた。我々の若い力はわが党の持ち味であり、わが党をキャラクター付ける重要なファクターとなっている。
また、各地に散らばる青年議員の活発な活動と発信は、わが党の性格をボトムアップ型でフラットな、風通しの良い組織にしており、いわば「民主党らしさ」の源泉ともなっている。わが党は、この若い力を強化し、東ね、チームとしての総合力を高めていくべきである。
- こうした中、政府間の公式な外交を補完する議員外交こそ、未来志向の青年議員にとって、重要な活躍の舞台であるといえる。
- 上記の問題意識に立ち、民主党青年局「11 地域ブロック代表世話人・会計責任者会議」参加者は、以下を決議する。

記

1. 青年局の組織としての格上げ、強化

党規約において、青年局を幹事長部局の一つに位置づけ、青年局長を役員会・常任幹事会のメンバーとするとともに、青年局長代理、局次長などの幹部人事を常任幹事会の承認事項とし、これらのポストに自治体議員を積極的に登用すること。また、人材の発掘・育成のための支援を強化すること。各都道府県連に同様の取り組みを促すこと。

2. 学生ボランティアの恒常的な受け皿作り

党本部および各地域ブロックで年 1～4 回の学生インターンシップを開催するほか、各地で常設機関として「学生部」を明確に位置づけ、学生ボランティアの受け皿として育成すること。このため、党本部および各都道府県連においてインターンシップ関連の予算を増額し、専任スタッフ・議員を配置すること。

3. 「アジア青年リーダーサミット」の開催

国際的かつ超党派の若手議員・リーダー交流を制度化し、アジア各国で活躍する未来志向の青年議員を毎年一堂に集め、互いの歴史・伝統・文化を学び、互いへの敬意と共通の価値観を共有していくための機会とすること。そのハブとなる国際会議を日本のイニシアティブで実現すること。

以 上